



# 南条っ子

南条小学校だより

教育目標 ともに学び、豊かな心で未来を切り拓く子の育成

南条っ子は 進んで学ぶ子

思いやりのある子

力いっぱいやりぬく子

令和7年2月13日発行

第9号



## ○ 心に入り込む「鬼」を追い払い、春に備えましょう

暦の上では春を迎えましたが、ここ南条の地は大雪に見舞われた1週間でした。ご家庭における送り出しをはじめ、地域の方々による見守りや除雪に助けられて、本校では滞りなく教育活動を行うことができています。南条っ子の頑張りや家庭・地域の力があってのことです。ありがとうございます。

さて、2月といえば節分。私からは3日(月)の全校集会で次のような話をしました。

「鬼」は本当にいるのでしょうか。私は、「鬼はいる」と思っています。その姿を見たことはないけれど、今日まで生きてきて「気配を感じた」ことは数え切れないくらいあります。そして、5つの色の鬼がいると言われています。赤鬼「欲深さ」、青鬼「憎しみ、怒り、意地悪な気持ち」、黄鬼「自分中心、甘え」、緑鬼「不健康、寝不足」、黒鬼「疑い、文句ばかり言う卑しさ」。

そう、鬼は、自分自身の中にいます。油断をするとちょっとした心の隙間からみなさんの中に入ってきて、「幸せ」を奪っていきます。自分さえ良ければいい、あいつにちょっと意地悪してやろう、めんどくさいからやらない、さぼっちゃえ、ゲーム大好きだから夜遅くまで楽しもう、何で自分ばかり…あいつだって同じなのに…という気持ちになるときは鬼が来ているのです。そんなときは節分のことを思い出して心の中の鬼を追い払いましょう。

春は1年のはじまりの季節です。昔は年に4回あった「節分」ですが、春を待ち焦がれる人々の思いから、この2月の「節分」が残ったのでしょうか。2月は、まだまだ寒い日が続きますが、「温かな優しい心」で友だちに接し、「元気な力(パワー)」でがんばり、少しでも早く、この南条小学校に春を呼び込みましょう。



## ○ 南条っ子(児童会)の活動に期待!!

本校では、子どもたち同士の積極的な働きかけを行うことで、気持ちよく楽しく過ごせる南条小学校を目指しています。その中心的役割を担うのが南条っ子委員会(児童会執行部)の活動です。



5日(水)には「冬の大集会」を、7日(金)には学年・学級代表児童によるスピーチ発表を企画し、実施しました。6年生のリーダーを中心とした異学年同士の交流、他の学年の取り組みの様子を知ることで南条っ子の仲が深まっています。

## ○ 「アスリート派遣事業」 1月23日(木)

5、6年生を対象に、アテネオリンピック・北京オリンピックに出場した体操元日本代表選手の大島杏子おおしまきょうこさんの特別授業が行われました。

前半は、主にご自身の体操競技の経歴についてお話していただきました。そして、後半は児童が実際に準備体操のストレッチとマット運動に取り組み、指導を受けました。その中で、体操はもちろん、物事に取り組むに際して次の3つが大切だというお話がありました。

- ◎「できない」「無理」などネガティブな言葉を使わない。
- ◎友だちのことを認め、応援する。
- ◎体調・けがに気をつける。



この話を胸に、楽しみながら積極的に活動に取り組む児童の様子が見られました。

後日、大島さんから次のようなメッセージをいただきました。

今回のことをきっかけに、苦手に感じている児童さん方が少しでも器械運動(マット)を楽しんでくれたらいいなと思っております。そして、相手の立場になり、色々考えて行動できるそんな素敵な大人に成長してくれたらうれしいです。

## ○ 心を育む「中ホール」の活用

12日(水)の業間に、中ホールにて本校の教員によるクラリネット演奏が行われました。曲は「となりのトトロ」「クラリネットポルカ」。たくさんの南条っ子や教職員が鑑賞して、クラリネット特有の温かで深みのある音色を楽しみました。これまでも、教職員が楽器演奏などを披露してきましたが、今後は教職員だけでなく、南条っ子の成果発表の場へと広げていきたいと考えています。芸術・文化的な習い事や特技など、大歓迎です。南条っ子の積極的なエントリーを期待しています。

また、中ホールは年間を通して子どもたちの作品掲示・展示を行っています。現在は、校内版画コンクールの入賞作品を中心に鑑賞できます。明後日の自由参観日に、ぜひご覧ください。



### <お知らせ>

ホームアンドスクール「Home&School」にて、「親子で考えるフィルタリング設定」のリーフレットを配付しました。デジタル機器の使用に関して、禁止するだけでなく、どのような使い方をしていくとよいかをご家庭で考えたり、お子様と話し合ったりする機会にいただければ幸いです。

南条小学校では、年間を通して学校外の専門職の方や地域の方から学ぶ機会を多く設けています。時間や回数には限りがあるので、教員は事前学習や事後の働きかけを通して、子どもたちの学びを広げ、深め、確かなものにしていきます。そのような機会は、教職員にとっても貴重な学びの場になっています。今年度、その一環であるふるさと学習の成果が認められ、県教育委員会の「ふるさとでの学び特別賞 奨励賞」を受賞しました。全校児童が家庭や地域のみならずと共いただいた賞です。ありがとうございました。



15日(土)は今年度最後の自由参観日です。ご来校をお待ちしています。